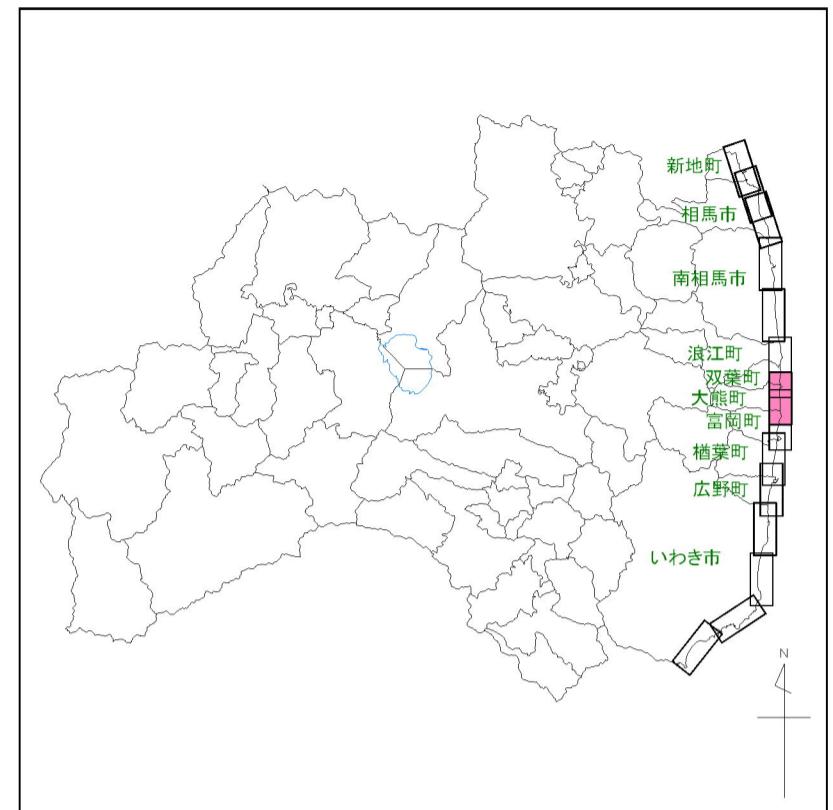
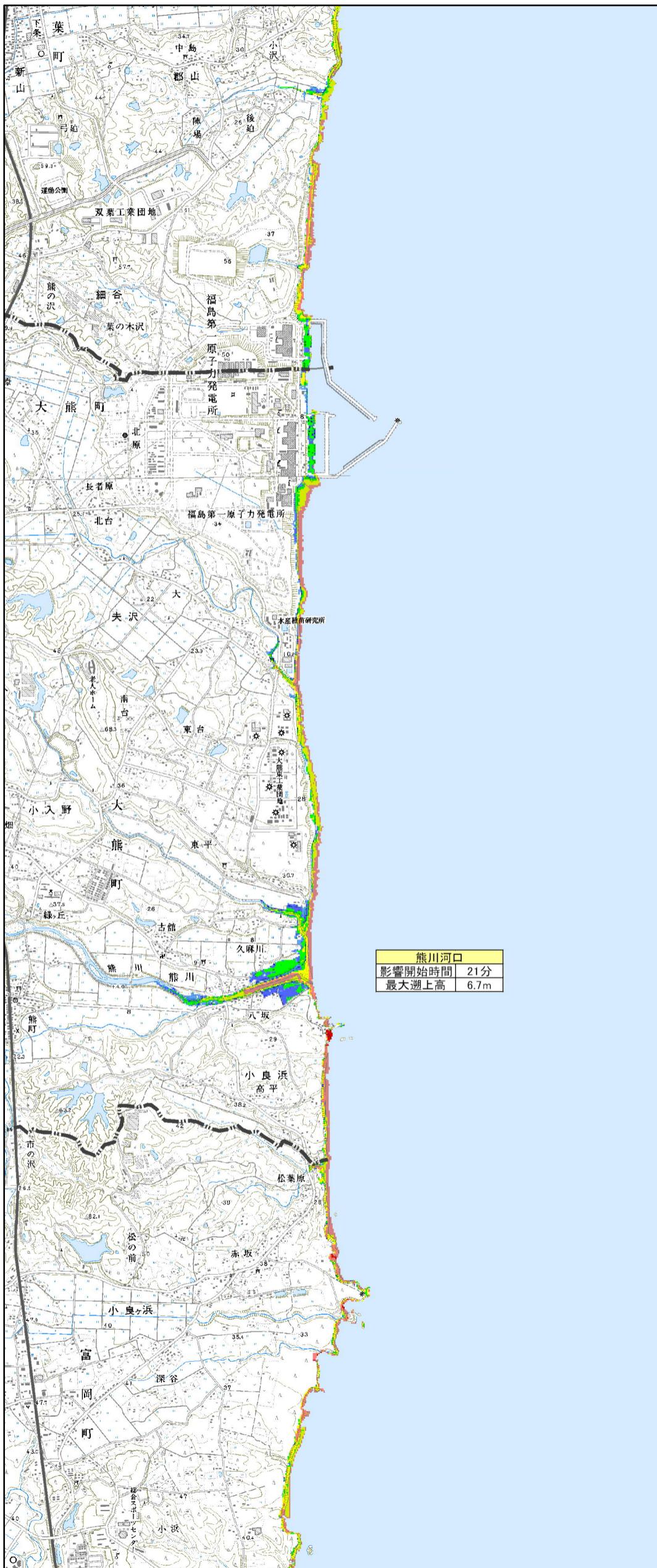


福島県沿岸津波浸水想定区域図 市町別図（大熊町）



■下記の3ケースの津波を想定し、構造物が「効果あり」・「効果なし」の2パターンのシミュレーションを行ないました。（全6ケース）
■この図には、これらのケースのうち、最大の浸水範囲を表示しています。

- 図には、以下の項目を表示しています。
 - ①影響開始時間（注1）
 - ②地点周辺の最大潮上高（注2）
 - 地震の震源が想定より陸地に近かつたり、想定を超える津波が来襲するなど、条件が異なる場合には、ここで示した時間より早く津波が来襲したり、潮上高が高くなったり、浸水範囲が広がる可能性があります。

[シミュレーション条件]

- (1) 想定津波（図1参照）
 - 宮城県沖の地震津波 (マグニチューードMw=8.2)
 - 明治三陸タイプ地震津波 (マグニチューードMw=8.6)
 - 福島県沖高角断層地震津波 (マグニチューードMw=7.7)
- (2) 構造物
 - 効果あり：防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防などの構造物が、全て有効に機能し、水門・橋門についても通常の開閉状況を想定したケース。
 - 効果なし：防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防などの構造物の機能が、全て失われたと想定したケース。
- (3) 潮位
 - 朔望平均満潮位 [=東京湾平均海面(T.P.) + 0.62m]

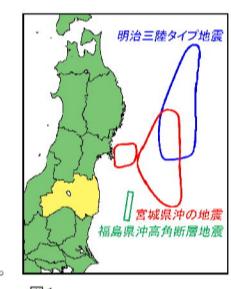


図1

※注1 影響開始時間（図2参照）

○影響開始時間は、地震発生から、海岸・海域の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。

※注2 最大潮上高と浸水深（図3参照）

○最大潮上高は、各地区で津波が到達する最高の標高です。

○浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。

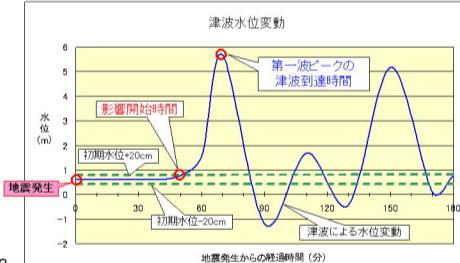


図2

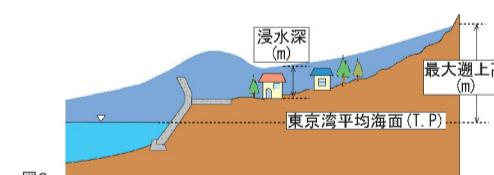


図3

凡例

津波浸水予測範囲
(3つの想定津波の最大浸水深)

各地で予測される
影響開始時間・最大潮上高

0.5m未満	
0.5m以上 1.0m未満	
1.0m以上 2.0m未満	
2.0m以上 4.0m未満	
4.0m以上 6.0m未満	
6.0m以上	

地区名	説明
影響開始時間	○分 3つの想定津波の影響開始時間のうち、最短の値
最大潮上高	○m 3つの想定津波の潮上高のうち、最大の値

1:25000



500 0 500 1000 1500m